

平成23年洞爺湖町教育委員会第3回臨時会会議録

日 時	平成23年9月6日（火） 15:35より
場 所	役場第1委員会室
出席委員	委員長 蓮井 勇 委員長職務代理者 福島 浩二 委員 増山 和世 委員 岩原 義美 教育長 綱嶋 勉
欠席委員	無し
説明員	管理課長 遠藤 秀男 社会教育課長 天野 英樹 学校給食センター長 佐藤 正 社会教育課主幹 杉上 繁雄
会議録調整者	管理課学校教育グループ主査 尾崎 文郎
傍聴者	1名
日程第1 【開会宣言】	蓮井委員長 開会を宣言する。（15:35）
日程第2 【前回会議録の承認】	蓮井委員長 各教育委員の署名により、承認を確認。
日程第3 【諸般の報告】	綱嶋教育長 【7月27日～9月6日までの諸般の報告。】 7/27 姉妹都市箱根町親善訪問使節団出発式 至29日（役場前） 7/29 友好都市三豊市小学生歓迎式 至8月1日（役場） 7/30 聖徳太子祭式典（洞爺水の駅） 7/31 洞爺湖芸術館祭り（洞爺湖芸術館） 8/3 夏休みとうやこ子ども社会体験出発式 至5日（役場前） “ 戦没者追悼式（青葉忠魂碑） “ 姉妹都市箱根町中学生歓迎式 至5日（役場） 8/8 第2回社会教育委員会議（役場） 8/9 第2回体育指導委員会議（洞爺総合センター）

日程第４ 【議決事項】 ・議案第１１号	8／１８ 洞爺高校家庭クラブ研究発表全国大会報告（役場） 8/18・22 教育行政評価委員会（役場） 8/19～29 戦争と平和展（役場ロビー・洞爺水の駅・さわやか別館） 8／２１ 第３回マラソンソフトボール大会（虻高グラウンド） 8／２２ 定例校長会議（役場） 8／２３ 定例教頭会議（役場） 8／２９ 洞爺湖町国際交流の会ホームステイ留学生来庁（役場） 〃 縄文遺跡群世界遺産登録推進の現地調査（入江・高砂貝塚） 道教委生涯学習推進局長 8/30～31 道南ブロック教育長研修会（登別市） 9／ １ 洞爺高校の今後を考える住民対話集会（洞爺総合センター） 9／ ３ 桜ヶ丘保育所運動会（洞爺湖温泉中学校） 9／ ４ アイヌ先住民族慰霊祭（歴史公園） 9／ ５ 校長・教頭合同研修会（役場） 9／ ６ クリーン洞爺（洞爺高校前） 蓮井委員長 ありがとうございました。 質問がございましたらお願いいたします。 岩原委員 校長会で特に大きな問題は無かったということですが、これは比較的落ち着いてきているという判断でよろしいのでしょうか。 綱嶋教育長 夏休みに入る前からも特に大きな事件事故はありませんでしたので、そういった部分では、少ないのかなと考えます。 岩原委員 神社のお祭りはどうですか。 綱嶋教育長 昨年から夜店は神社の境内のみとなっておりまして、それから特に問題は発生していないようです。 蓮井委員長 他ございませんでしょうか。 休み中大きな問題も無く過ぎたということは、日頃の先生方や家庭の指導、また、地域の防犯協会等パトロールも効果があったのかなとも思います。 他、特に無ければ諸般の報告は終わってよろしいですか。 《特に無し》 それでは、日程第４の議決事項に移ります。 議案第１１号につきまして、事務方お願いします。 遠藤管理課長
--	---

議案第11号、平成23年度（平成22年度対象）教育委員会の点検・評価について。地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第27条第1項に基づき教育委員会の管理及び執行状況の点検・評価を行い、別添のとおり報告書作成したので、これを議会に提出するとともに、公表することについて議決を求めるものでございます。

別添で、教育委員会の点検・評価の資料がでございます。昨年度点検方法の見直しに伴い実施時期が遅くなった反省を踏まえまして、今年度は出来るだけ早くと思い、6月末から取り掛かりました。日程的に厳しかったのですが、まとめることができました。

別添資料の2ページになります。評価方法につきましては、「教育行政執行方針」に明記された事務事業の主なものを対象とし、評価シートを主要施策ごとに作りまして、評価シートの中に各事務事業を小項目として分類し、評価を進めてきております。各担当課で評価を行い、教育長の承認を行った上で、先程報告がありましたが、8月11日、22日と2回に分けて評価委員会を開催し、意見をいただきました。

達成度評価基準についても昨年度同様AからDということで、予定していた事業が概ねできたかどうか自己評価させていただいております。

平成22年度の執行方針から評価対象とした事務事業を一覧にした表がでございます。この中で「○」を付いたものを評価対象としております。「×」のものは、法律に基づいて粛々と行っているものや、前年度と同様のもの。それから町教委の事業というより各学校にお願いしている事業というものがありますので、それらについては評価対象から外させていただいております。

3ページから5ページまでは、平成22年度の教育委員会の活動状況について記載しておりますので、後ほど目を通していただけたらと思います。

6ページから実際の評価となりますが、行政評価委員会総括意見が載っておりますので、読み上げさせていただきます。

《「行政委員会総括意見」読上げ》

7ページから評価シートになります。各課から評価シートに基づきご説明させていただきます。

《7ページから10ページまで資料により説明》

佐藤給食センター所長

《11ページについて、資料により説明》

遠藤管理課長

《12ページから16ページまで、資料により説明》

蓮井委員長

管理課と給食センターについての説明がありました。

ご質問等ございましたらお受けいたします。

保育所関係につきまして、土曜午後保育を実施されましたが、かなり需要がありましたか。

遠藤管理課長

虻田地区につきましては、入江保育所だけで実施しておりましたので、本町保育所や桜ヶ丘保育所の方で、土曜午後保育を希望される方は、入江保育所に来ていただくことになりますが、14名から18名位です。洞爺の方は多い時で3名位で、0名の時もあります。

蓮井委員長 入所児童数全体から見ると、14名から18名という数は決して多くはありませんが、需要はありますので実施していく必要がある事業だと思います。

8ページですが、学力調査の結果が授業改善等に十分に生かされていないと記載されております。学力調査の結果について、教育委員会として地域住民の方に資料を提供してきた訳ですけれど、反応が薄く少々残念に思っているところです。今後とも、このように結果を開示して、地域の皆様にもこの問題を考えてもらう材料としていただければと思います。授業改善に結びついていない点は、我々も真摯に受け止めて、各学校現場とも協議しながら取り組んでいきたいと思っています。

幼保・小の連携の検討とありますが、これは我々も以前から重要性は認識しているところでありますので、進めて行きたいと思っています。

太陽光発電設備の設置につきましては、国の大きな施策の一つですから、学校教育だけでなく、地域の学習にも活用できるよう方法を検討する必要があると思います。

食育に関して、生産者の方を招いて給食に使用されている食材について理解を得ながら、食事をしており、今後も進めて行く必要があると思います。併せて、食事のマナーについての指導も必要であろうと思います。施設の統合については、様々な問題がありますので、保護者の意見等を聞きながら十分に検討していかなければならないと考えます。

支援員・介護員の関係について、今後、効果等を十分に検証し、特別支援教育を推進する必要があると思います。

児童生徒の健康指導等の充実ですが、フッ化物洗口については、教職員向け研修会の実施と記載されておりますが、以前にも教育委員会で話題になりましたが、先生方の理解は進んでいると受け止めている訳でして、フッ化物の安全性に充分配慮しながら進めて行きたいと思っています。

スクールカウンセラーの件ですが、派遣が必要な場面がかなりあったのでしょうか。

遠藤管理課長

資料39ページに派遣平成21年度・平成22年度の派遣日数と時間を掲載しております。

学校として受け入れずらいところもあるように聞いておりますので、今後もしっかりしたかたちで派遣を続けて行きたいと考えております。

蓮井委員長

児童生徒を一番身近に見ているのは担任の先生方であるので、カウンセラーに全て任せてしまうことのないように先生方に取り組んでいただく必要が

	あるのではと思います。携帯電話やインターネットの取り扱いについて、一つ間違えると大きな問題に発展しかねませんが、本町の児童生徒の携帯電話の保有率はどうなっていますか。 遠藤管理課長 調査はしておりません。 蓮井委員長 フィルタリングを含め生徒指導の一環として、携帯電話の使用に関する安全教育を推進する必要があると思います。 洞爺高校について、廊下の一部が破損して、その部分を通ることができない状況ということで、それ程老朽化が進んでおりますが、生徒の安全確保のため、早急に手を掛けなければならないと思います。 岩原委員 給食センターの統合について、洞爺の給食センターでは現在、行事食を提供しておりますが、統合しても洞爺地区と虻田地区で別メニューでの提供は可能でしょうか。 佐藤給食センター所長 洞爺地区の現在の食数なので可能であって、統合ということになれば時間やコスト面を考えると不可能だと考えます。 蓮井委員長 芸術文化フェスティバルの決算額について、平成21年度と平成22年度では額がかなり違いますが理由は何ですか。 遠藤管理課長 平成21年度は、新型インフルエンザの発生により中止となりましたが、事業実施のための準備をしており、ポスター等印刷経費でございます。 福島委員長職務代理者 学力向上では家庭の協力が必要ですが、保護者と担任の先生との信頼関係が大切な部分だと思います。太陽光発電について、自然エネルギーの活用は今後益々重要となり、実物を目にすることは、環境教育の充実を図る上でも大切なことだと思いますので、予算が許すのであれば、規模は小さくても他校に広げていければと考えます。学校給食に関して、生産者と係わり合いを推進するためセンター長と詰めている状況です。学校施設の改修の関しまして、財政状況が厳しいのは理解できますが、虻田中学校・とうや小学校は相当老朽化が進んでおりますので、新築も視野に入れた計画を作る必要があるのではと思います。 蓮井委員長 家庭や地域の教育風土の向上が、学力の向上に結びついているということは秋田県の例にもありますので、重要なことだと考えます。そういったことも踏まえ、学びサポート事業を推進しているところです。 他、無ければ社会教育へ進みます。 天野社会教育課長
--	--

《17ページから30ページまで資料により説明》

蓮井委員長

質問、ご意見がございましたらお願いします。

洞爺湖 Genkids の登録会員が10名というのは少ないと思いますので、周知についても検討を要するかなと思います。

フレンドリーツアーについては、歴史的な要素が含まれておりますので、とうや小学校に限定ということも理解できますが、より多く学習の場を提供するということを考えますと、中学校(箱根町親善訪問)のような対応も考えられるのかなと思います。又、小学校と中学校で所管が別となっておりますので、検討を要する必要があると思います。成人式について、成人となる自覚を促すということが重要でありますので、少しずつ内容を検討していつ、何か良い方法を考えなければならないと思います。女性活動について、あまり女性を特別扱いをするのではなく、課題と方向性のあるように、女性と男性と一緒に学べる事業の展開を図っていくことは重要であると思います。高齢者事業ですが、登録者だけでなく、町内の一般高齢者も参加したということは、高く評価がされて良いと思われれます。文化団体が分かれたということですが、同様の活動を行っており、利害関係がある訳でもなく、やはり一緒に活動される方が良いので、時間をかけて理解を得るようにお願いしたいと思います。芸術館の活用について、友の会の活動に参加したこともありますが、発展して良い活動ができるようなればと思います。貝塚の関係ですが、6年生の教科書に縄文文化という文言が出てきますので、先生方の理解を深めることが必要だと思います。指定文化財の保存について、洞爺高校の学校祭で高校生が香川獅子舞を行いました、非常にすばらしく、学校祭だけで終わらすのはもったいないと感じました。図書について、購入する場合の町民ニーズの把握はどのように行っておりますか。

天野社会教育課長

リクエストカードを設置して、ニーズを把握しております。

蓮井委員長

スポーツ活動ですが、参加者が少なく中止となった事業があるということですが、原因はどのようなものですか。

天野社会教育課長

体育指導員で反省会を開き、時期、内容等を検討はしております。

蓮井委員長

施設の使用料について、有料化になってからの反応はいかがですか。

天野社会教育課長

12月から説明会を開始し、運用について色々問題等がありましたので、各団体と協議し改善を図っております。町内の定期利用団体については、50%の減額をしておりますので、完全に納得してはいないかもしれませんが、概ねご理解を得ていると思われれます。なお、有料化以後、活動中止した団体はありません。

・議案第１１号	蓮井委員長 他、ご意見ご質問等ございますか。 《特に無し》 特に無いようですので、議案第１１号についてよろしいでしょうか。 《異議無し》 原案どおり承認されました。 次に議案第１２号に移ります。 これにつきまして、議会の議決を得るべき事項ですので、非公開ということではよろしいでしょうか。 《異議無し》 非公開とします 非 公 開 遠藤管理課長 議案第１２号、平成２３年度洞爺湖町一般会計補正予算（第４号）（民生費・教育費関係補正予算）について。 平成２３年度第３回町議会定例会の議案「平成２３年度洞爺湖町一般会計補正予算」の民生費・教育費関係予算について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第２９条の規定に基づき、洞爺湖町長から意見を求められたので、これを承認する議決を求めるものでございます。 《平成２３年度歳入歳出予算事項別明細書（第４号により説明）》 天野社会教育課長 社会教育費でございます。 《平成２３年度歳入歳出予算事項別明細書（第４号により説明）》 《議案第１２号提案どおり承認》 非公開終了
・議案第１３号	蓮井委員長 次に、議案第１３号に移ります。 遠藤管理課長 議案第１３号、洞爺湖町保育所条例施行規則の一部改正についてです。 洞爺湖町保育所条例施行規則（平成１８年洞爺湖町教育委員会規則第２３号）の一部を改正する規則を次のとおり制定することについて、議決を求めるものでございます。 第４条中１号及び２号を次のように改めるということで、開所時間を平日土曜共に午前７時３０分から午後６時３０分まで。保育時間を平日土曜共に午前８時３０分から午後４時３０分までにとということです。次のページを

・ 議案第 1 4 号	覧いただきたいと思います。新旧対照表になります。今まで土曜日は開所時間が午前 7 時 3 0 分から 1 2 時（正午）、保育時間が午前 8 時 3 0 分から 1 2 時（正午）でしたが、開所時間を午前 7 時 3 0 分から午後 6 時 3 0 分までと、保育時間を午前 8 時 3 0 分から午後 4 時 3 0 分までということで、先程申し上げました土曜午後保育ですが、実際 4 月から行っておりましたが、予算付け等ありませんでしたので、今回の補正予算と併せて 1 0 月 1 日からの施行としたいということで、規則の改正をお願いするものです。 蓮井委員長 ご質問等ございますか。 《特に無し》 無ければ、これでよろしいでしょうか。 《異議無し》 議案第 1 3 号は提案どおり承認されました。 次に議案第 1 4 号に移ります。 遠藤管理課長 議案第 1 4 号、洞爺湖町保育の実施に関する条例施行規則の一部改正についてです。 洞爺湖町保育の実施に関する条例施行規則（平成 1 8 年洞爺湖町教育委員会規則第 2 4 号）の一部を改正する規則を次のとおり制定することについて、議決を求めるものでございます。 別表備考を次のように改めるということで、全文改正するものです。1 0 ページからの新旧対照表を見ていただきたいのですが、今回の改正の一番大きな部分は 1 1 ページの改正案の 3 に記載されている内容で、平成 2 3 年から年少扶養控除と特定扶養控除が廃止されました。このまま保育料を計算しますと保育料が高くなってしまいますので、去年までの保育料の計算方法(控除があるものとみなして)に戻して計算しましょうというものです。要するに扶養控除が廃止になることによって保育料を増やさないかたちを取って下さいというものです。 1 0 ページの 1 ですが、第 3 1 4 条の 8 と第 5 条の 4 第 6 項が追加となっております。2 から 3 階層というのは、市町村民税で保育料を計算します。様々な控除がありますが、計算するときに適用しないものを追加しております。一つが外国税控除と住宅借入金等特別控除は保育料算定の時に外しますというものです。 2 は、4 から 7 階層は所得税で保育料を計算します。所得税所得税法の関係ですが、第 7 8 条第 1 項から第 3 号まで続いておりますが、これは寄附金の控除です。これは地方税法上もあるのですが、1 の方では既に入っております、これと合わせるかたちで、この階層の保育料を算定する上でも適用しないものです。 1 1 ページですが、新たに 3 項が加わったものですから、それに伴う番号
--------------------	--

日 程 第 5 【 そ の 他 】	を変更しております。12ページも同様に番号を変更しております。 こういう内容で、保育料の計算を去年までと同じかたちにしましょうということと、外国税控除と住宅借入金等特別控除を市町村民税の計算から外します。それから、所得税の方も、寄附控除を外すというものです。 9ページに戻っていただきまして、施行は来年の4月1日からで、改正は少し早いのですが、保護者へ周知もありますので、このようなことで今回提案させていただきました。 以上です。 蓮井委員長 保護者の負担が減となるのですか。 遠藤管理課長 昨年とほぼ同じ算定になると思います。 蓮井委員長 これは、期間限定の措置なのですか。 遠藤管理課長 期間限定の措置ではありません。 蓮井委員長 こういった内容でよろしいでしょうか。 《異議無し》 議案第14号は提案どおり承認されました。 次に日程第5のその他ですが、社会教育から報告がありますので、お願いします。 天野社会教育課長 世界文化遺産登録の取組みについてということで、させていただきます。現在資料の1.日本の世界遺産に記載されているものが登録されており、2.暫定一覧表に12件記載されておりますが、この中で条件が整ったものが申請を挙げていけるということになっております。 遺跡の価値について、文章に表さなければなりませんので、4道県で検討しております。 各道県の推進体制ですが、3ページの①から⑤を組織し、それぞれ動いております。実際に我々が忙しくなっているのは④ワーキンググループで、それぞれが遺跡の価値の文章表現について検討しているところです。 今後のスケジュールは5に記載しております。事務局は青森県教育庁文化財保護課です。平成25年の推薦書提出を目指して、会議等活発に動いております。 以上です。 蓮井委員長 大変な作業だろうと思いますが、地域住民の理解が必要ですので、そうい
---------------------------------	--

日 程 第 7 【 閉 会 】	たっことも併せて進めていただきたいと思います。 他、ございますか。 《特に無し》 本日の日程は全て終了しましたので、第3回臨時会を終わります。 (18：45)
-------------------------------	--